

# 崇禪寺駅(阪急京都線)

## 崇禪寺一帯を歩く

新大阪駅(JR京都線ほか各線・地下鉄御堂筋線)

「大阪あそび歩マップ集」  
その1 No.005

### 阪急崇禪寺駅

崇禪寺駅付近は、大阪市内有数の桜の名所で、春になると大勢の人で賑わいます。

#### ① 崇禪寺

天平年間(729~749)に法相宗の行基により創建されました。嘉吉元年(1441)に起こった嘉吉の乱で、播磨の守護・赤松満祐によって殺害された室町幕府六代将軍・足利義教の首が寺に葬られ、翌1442年に、時の管領・細川持賢が大伽藍と寺領を寄進し、足利義教ならびに細川家の菩提寺として再興されました。その折、徳叟亨隣大和尚を開山とする曹洞宗に改められました。足利義教の首塚とともに、徳叟亨隣大和尚、細川ガラシャの墓が並んでいます。細川ガラシャ(1563~1600)は、明智光秀の三女で、織田信長の勧めで細川忠興に嫁ぎました。天正10年(1582)に起こった本能寺の変で父・光秀が信長を討ったことから、逆臣の娘として丹後に幽閉されました。豊臣秀吉の恩赦によって細川家の大坂屋敷に呼び戻されましたが、宣教師の教えを聞いて洗礼し、「ガラシャ」(ラテン語で「神の恵み」の意味)の名を受けました。関ヶ原の戦いが起こると、西軍・石田三成が、東軍・細川忠興の妻・ガラシャを人質に取ろうとしましたが、ガラシャは



- 拒否し、「ちりぬべき 時知りて
- こそ 世の中の 花も花なれ
- 人も人なれ」の辞世句を残して
- 家老に槍で胸を突かせて死に、
- 忠興は遺骨を崇禪寺へ埋葬しました。

#### ② 遠城兄弟の墓

- 正徳5年(1715)11月4日、大和郡山の藩士・遠城治左衛門と安藤喜八郎兄弟は、末弟の宗左衛門が剣術の試合で負かした生田伝八郎に闇討ちに遭って殺されてしまった仇を討とうとしましたが、反対に伝八郎の大勢の門弟によって、崇禪寺境内で返り討ちに遭いました。当時の住職・十四世門啓大<sup>とくは</sup>琴和尚と、元江戸町方与力の勝見宗春が崇禪寺内に墓碑を建立し、遠城兄弟を吊いました。

#### ③ 中島惣社

- ▼ 白雉2年(651)に五穀豊饒を祈

- って創建されたと伝えられています。中島郷48力村の親宮であるために惣社と呼ばれ、明治末年には19000坪余りの境内を持っていました。境内に残る芭蕉句碑は、芭蕉頭彰に生涯を尽くした俳人・不二庵二柳の弟子、三四坊扇暑が文化10年(1813)に建立しました。中島惣社の北側を流れていた中島大水道の一部が落ち葉川とも呼ばれていたことから、「宮人よ わが名を散らせ 落ち葉川」の句を選んだと伝えられています。



阪急崇禪寺駅

